

■第54回羽山台空家対策プロジェクト会議を開催しました！

令和5年1月16日（月）第54回羽山台空家対策プロジェクト会議を羽山台校区コミュニティセンターにて開催し、次の内容について協議しました。

【協議事項等】

○出前講座

- ・羽山台小学校空家の出前講座発表
→ビデオ発表視聴
→児童作成の標語について、羽山台広報紙への掲載を検討します。



○空家対策検討課題について

- ・〇〇空家周辺の空家の処理について
→ありあけ不動産ネット協同組合の検討の結果、営利が出ないと判断された場合、別の方法を検討する必要があります。
→今月（1月中）には、3回目の会議が開催されると思われます。

○空家所有者親族等の連絡先について

- ・7月に亡くなられ空家となったところの親族等の連絡先について
→親族が高泉団地に居住とのことであり、名前は不明であるが、民生委員へ聞き取りを行います。

○羽山台空家・空地対策遂行基準

- ・空家の出前講座を追加
→内容確認をされるときは、ファイルに資料を綴っているの確認してください。

○セミナー等の参加について

- ・令和5年1月24日（火）
14：00～16：30 労働福祉会館2階研修室
→申込予定：4名



○空家に関する奈良女子大よりの追加質問及び回答

- ・質問事項に沿って資料を添付し回答を行いました。

○国土交通省の空家に関するパブリックコメント

- ・参考になる事例は活動に取り入れます。
- 次回会議（55回）で資料として配布します。

○その他

- ・新聞情報
管理不全空き家の税優遇措置の解除について、1月23日召集の通常国会に改正法案の提出を目指すとのこと。
→見回りサービスについて、要望が増えることが考えられる。
- ・メンバー追加加入について
→候補者が1名いるので声をかけてみます。

【次回開催】

第55回 令和5年2月13日（月）10：30～ 羽山台校区コミュニティセンターにて開催

【編集後記】

今回は、将来の空家予備軍の数の話です。

令和2年の国勢調査結果によると、大牟田市の人口は111,281人、世帯数は49,231世帯となっています。このうち9,404世帯が65歳以上の単独世帯で、そのうち持家に住んでいるのが6,026世帯です。さらに、夫65歳以上、妻60歳以上の夫婦のみの世帯は7,029世帯あって、そのうち6,088世帯が持家に住んでいます。この6,026世帯と7,029世帯を合わせた13,055世帯がこの先30年くらいに発生する空家予備軍といえるでしょう。もちろん、途中で解体されたり、子供との同居が始まったり、売買されて入居者が変わることもあるので、この数字より少なくはなるとは思いますが、令和2年の大牟田市の全世帯のおよそ4分の1くらいの世帯が空家になるということです。このうち何割が管理不全となるかわかりませんが、そうならないためにも空家予備軍の皆さんに関心を持ってもらえるよう何ができるか、頭を絞らなければなりません。

<I・M>

